

このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書はAC直結形としてお使いになる場合の取扱説明書です。よくお読みのうえ、正しくお使いください。

《安全にお使いいただくために》

⚠ 警告 この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

- 本製品の水洗い、分解、改造は絶対にしないでください。火災、感電、落下の原因になります。
- 濡れた手で触れないでください。感電または故障の原因になります。
- 紙や布でおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。火災の原因になります。

⚠ 注意 この表示の欄は「障害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- 点灯中や消灯直後は、ランプが熱くなっているので手や肌などを触れないでください。やけどの原因になります。
- 落としたり、物をぶつけたり、無理な力を加えたり、傷をつけたりしないでください。破損するとけがの原因になります。
- 塗料などを塗らないでください。ランプが加熱し、破損の原因になります。

工事店様

《施工上のご注意》

⚠ 警告

- 引火する危険性がある環境（ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、粉塵など）で設置しないでください。火災や爆発の原因になります。
- 浴室など湿気が多い場所、水滴などのかかる場所には取り付けしないでください。湿気や水滴による絶縁不良や感電の原因になります。
- ランプを取り付けたり取り外したりするときは、必ず電源を切ってください。感電や破損の原因になります。
- このランプを蛍光灯用に配線された一般蛍光灯器具や他社製のLEDランプ専用器具には取り付けしないでください。誤って取り付けると、不点灯や感電、火災の原因になります。

⚠ 注意

- 仕様に合った温度範囲、電圧、周波数でお使いください。
- 本製品は屋内用です。屋外には取り付けしないでください。
- 密閉形器具や密閉に近い器具には取り付けしないでください。
- 調光、人感スイッチ、遅れ消灯スイッチには対応していません。各種調光装置などには取り付けしないでください。故障の原因になります。
- 酸などの腐食性環境のところでは、一般器具へランプを取り付けしないでください。漏電や落下の原因になります。
- 振動や衝撃のあるところでは、一般器具へランプを取り付けしないでください。落下の原因になります。
- 粉塵の多いところでは、一般器具へランプを取り付けしないでください。器具の加熱の原因になります。
- ソケットに確実に取り付けてください。ランプの落下、接触不良による過熱、発煙の原因になります。

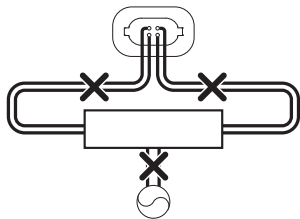
★重要

- 非常用照明器具および誘導灯に設置しないでください。

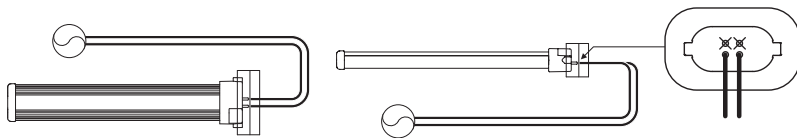
AC直結工事を行う時の《取り付け方法》※工事には電気工事士の資格が必要です。

- 取り付けの前に必ず器具の電源を切ってください。
- 本製品はAC直結方式でご使用になれるLEDランプです。正しく配線してください。
- 取り付けの前に必ず器具の安定器を取り外してください。
- 本製品を使用できる口金タイプ以外の口金には使用できません。

1. 器具の電源を切り、蛍光灯を取り外します。
2. 安定器から接続されている電源側の配線を切断します。



3. ソケット部と電源を配線し直し、ソケットの電源供給側とLEDランプの給電側表示を合わせ、LEDランプを取り付けます。



ご使用者様

《使用上のご注意》

⚠ 警告

- 異常を感じたら速やかに電源を切ってください。
- 照明器具の下には温度の高くなるもの（ストーブ、ガスレンジなど）を置かないでください。火災の原因になります。
- ランプの取り付け、取り外しは工事店様に依頼してください。

⚠ 注意

- LEDランプを直視しないでください。目を痛める原因になります。

★重要

- LEDランプは同じ形名製品でも、製品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 赤外線リモコンを採用した機器（テレビ、エアコンなど）の近くで点灯すると、機器に雑音が入ったり、リモコンが誤作動したりすることがあります。
- シンナーなどの溶剤で表面を拭かないでください。お手入れされるときは、乾いた柔らかい布か水で浸してよく絞った布を使用してください。
- 埃や砂がついた状態で強く拭くと、カバーに傷が入ることがあります。